

平成 28 年度第 1 回	
仙台市障害者自立支援協議会	
平成 28 年 5 月 24 日	資料 3

平成 28 年度 地域生活支援拠点等検討部会の進め方（案）

1 目的

障害者の高齢化、重度化や「親亡き後」を見据え、障害者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくために、障害者の地域生活を支援する機能を持った拠点等の整備やその仕組みについて検討する。

2 部会の構成員・構成団体

医療機関、共同生活援助（グループホーム）事業者、区障害高齢課職員、障害者家族等支援（レスパイト）事業者、障害者支援施設事業者、障害者相談支援事業者、障害当事者、自立訓練（生活訓練）・宿泊型自立訓練事業者、生活介護事業者、仙台市自閉症相談センター、大学教授、短期入所（ショートステイ）事業者

3 検討スケジュール

- 第 3 回 4 月 27 日：ワールドカフェ方式で必要な機能について具体的に検討を行う
（「相談」「緊急時の受入・体験機能」「専門性の確保」）
 - 第 4 回 6 月 29 日：第 3 回までの意見及び内容を基に、各機能の整備方法を検討①
 - 第 5 回 8 月 30 日：各機能の整備方法を検討②
 - 第 6 回 11 月 2 日
 - 第 7 回 12 月 21 日
 - 第 8 回 2 月 8 日
- } 仙台市の拠点整備に係る基本方針を検討

4 先進地視察又は研修（講演会）の実施（9～10 月頃）

地域生活支援拠点整備の先進地へ視察（または研修・講演会の実施）により、拠点整備の状況や課題等を知り、整備の参考にする。

5 整備方法の検討

上記取組により、仙台市における地域生活支援拠点の整備の方向性を決定する。